

私 にとつての 光

ふるさと兵庫とともに歩んで



三原舞依プロフィール

神戸市出身のプロフィギュアスケーター
グランプリファイナル 優勝 (2022年)
四大陸フィギュアスケート選手権 優勝
(2017年、2022年)
Sysmex、甲南大学大学院 社会科学研究科
博士後期課程 (2026年4月より在学)

ひょうご女性スポーツの会 令和8年度競技別大会総合開会式

三原 舞依

記念講演会

主催 / ひょうご女性スポーツの会 神戸新聞社

神戸新聞松方ホール
JR 神戸駅から南へ徒歩 10 分

2026

6.20 (土)

15:15 - 16:30

入場無料

二次元コードからお申し込みください
(定員 500 名)



ひょうご女性スポーツの会

Hyogo Women's Sports Association

兵庫県県民生活部文化スポーツ局スポーツ振興課内
〒650-8567 神戸市中央区下山手通 5-10-1
TEL : 078-362-9446 FAX : 078-362-4022

ひょうご女性スポーツの会 令和8年度競技別大会総合開会式 記念講演会

講師



三原 舞依

生年月日：1999年 8月 22日

出身：兵庫県神戸市

経歴：神戸市立東須磨小
神戸市立飛松中
兵庫県立芦屋高校
甲南大学経営学部卒業
同大学院修士課程修了
同大学院博士課程在学中

所属：Sysmex

主な内容

1999年、兵庫県神戸市に生まれた三原舞依さんは、透明感あふれる滑りと丁寧な表現力で広く知られるフィギュアスケーターです。体調不良による休養という困難な時期を乗り越え、復帰後は再び国際舞台で活躍。その歩みは多くの人々に勇気と希望を与え、「氷上のシンデレラ」と称されてきました。2025年12月に現役引退を表明し、長年の競技生活に区切りをつけましたが、その挑戦と努力の軌跡は今なお深い感動を残しています。また、現役時代から「文武両道」を実践し、学業と競技の両立を続けてきた三原さんは、2026年4月より甲南大学大学院博士課程に進学。現在もスケートと学問の双方に取り組みながら、新たな道を歩んでいます。

本講演会では、「私にとっての光～ふるさと兵庫とともに歩んで～」をテーマに、これまでのスケート人生を振り返りながら、幾多の困難を乗り越える中で見出した“光”について語っていただきます。ふるさと兵庫への感謝の思いとともに、その経験から培われたレジリエンス(困難を乗り越える力)を、皆さまにお届けします。

開催日時

2026
6.20 (土)

15:15 - 16:30

開催場所

神戸新聞松方ホール

神戸市中央区東川崎町1丁目5-7 神戸情報文化ビル 4階
(JR神戸駅から南へ徒歩10分)

お申し込み方法

下の二次元コードを読み込んで
お申し込み下さい



※定員に達した場合は、
抽選にて決定致します。



ひょうご女性スポーツの会

Hyogo Women's Sports Association

兵庫県県民生活部文化スポーツ局スポーツ振興課内
〒650-8567 神戸市中央区下山手通 5-10-1
TEL：078-362-9446 FAX：078-362-4022